

かぜ 風の郷	風早自治協だより	ホームページアドレス http://kazahaya.info
	第 40 号	
	令和 5 年 1 1 月 2 0 日 発	

令和 5 年度 風早地区敬老事業

風早自治協議会、風早地区敬老会事業趣旨は、多年に渡り社会に尽くしてこられた高齢者を敬愛し、長寿を祝うため高齢者をお招きしてアトラクションやお食事で「おもてなし」の会を開催しています。又、敬老会開催の取り組みをとおして、地域の高齢者の見守りを行っています。



今年度、敬老会開催の予定でありましたが、昨年度に引き続き新型コロナの関係により行事等断念し、記念品をお届けいたしました。

風早地区の基準数は令和 5 年 4 月 1 日地区に住所を有する昭和 22 年 3 月 31 日以前に生まれた方 655 名、7 月 3 日、市からの受取名簿対象者は 644 名、記念品お届け数は 637 名でした。

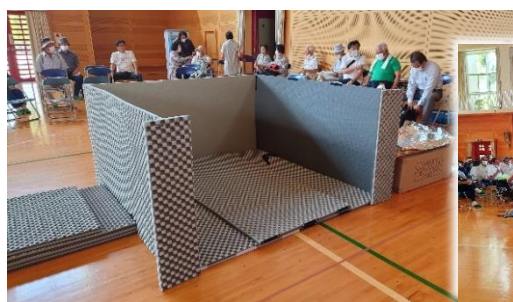
風早自治協議会では、自治会長会、風早地区民生児童委員、福祉部会、総務企画部会合同で「敬老事業実行委員会」を立ち上げ、3 回の委員会会議及び「記念品選定委員会」を行い実施しました。又、各地区敬老者への記念品配布等については、自治会長、福祉協力員、民生児童委員さん等の多大な連携・協力のもと無事に届ける事ができました。敬老者の皆さんにはこれからも健康に留意し、笑顔で頑張ってくださいと思います。ご支援・ご協力頂いた皆さんに心からお礼申し上げます。

東広島市総合防災訓練 8 月 26 日(土)

南海トラフ巨大地震を想定した防災訓練を実施しました。市から、屋外拡声器（防災ラジオ）より避難訓練、南海トラフ地震のお知らせを発信し、各自宅から風早小学校へ避難しました。避難の方法は車でも徒歩でも自由でしたが、多くの皆様は徒歩で小学校まで避難行動をとられ、遠く南区の中学校周辺から徒歩で避難された方もおられました。この度の訓練の目的の一つに市役所との通信訓練がありましたが、予定通り訓練を終えることができました。

風早自主防災事務局では訓練参加人数を 50 名程度と予想していましたが、想定を超えた 140 名の参加があり、協議会担当者が慌てて椅子やお茶を準備する状況になりました。防災に対しての住民の皆様の関心の高さを感じさせられました。

今後も風早自主防災は、防災訓練を通して住民の皆様への啓発と防災への意識向上を図っていきたいと考えていますので、協力よろしくお願いいたします。



風早自主防災「土嚢作り」 10月1日（日）

安芸津市民グラウンドにて、地域の消防団と住民が連携を図り、災害の緊急時に必要な「土嚢」の共同作業を行いました。

参加者は、各自治会長、自治会防災委員を中心に風早地域住民の皆様の参加により実施されました。事前に消防団から土嚢の土の入れ方や積み方等分かりやすく説明を受けた後、土嚢作りに手分けをして作業に入りました。

作業は、当初予定していた時間より、随分早く終了しましたが、土嚢作りを実体験することで防災への意識向上が図れたようです。これまで作った土嚢を持ち帰り、災害への準備をされた自治会もありました。

本年度は、10月に実施しましたが来年度からは、災害が起こりやすい7月以前に実施していきます。



干拓堤防松並木の整備作業 7月16日（日）

堤防松並木の草刈り・松の選定作業を行いました。松の植栽から20年経ち、美しい松並木を見せてくれています。温暖化の影響か、松の枝の成長がスピード化しているようですが、すっきりと剪定され一段と美しさを感じさせてくれます。

暑さの中の作業でしたが、綺麗になった松並木の景観に疲れを癒やされました。協力いただきました皆様ありがとうございました。



泥干潟改善プロジェクト



泥干潟改善事業看板ができました

風早干拓護岸松並木沖に、三津湾の泥干潟改善プロジェクトが進められています。

今年の6月から5年計画で、松並木沖、幅60メートル、長さ400メートルが施工予定水域となっています。廃棄処分されたカキ殻を有効利用し、底泥中の硫化水素の除去と水質改善を目的とし、将来的に、美しく綺麗な白砂青松の浜が三津湾に出現するのではないのでしょうか。

第35回 東広島市民スポーツ大会

令和5年6月4日（日曜日）に陸上の部、9月24日（日曜日）に球技の部が開催され、風早小学校区として、陸上と球技に参加しました。

総合成績では、17位でしたが、ソフトボール、ソフトバレーボール共に健闘し、3位という成績を残しました。



順位	陸上の部	球技の部													
		ソフトボール			グラウンド・ゴルフ		ソフトバレーボール						室内パタンク		
		A	B	C	男子	女子	男子 (1組)	男子 (2組)	男子 (3組)	女子 (1組)	女子 (2組)	女子 (3組)	1部	2部	3部
1	郷田	郷田	中黒瀬	東西条	東西条	小谷	三ツ城	東西条	川上	志和	八本松	川上	高屋東	高屋西	御薊宇
2	小谷	板城	三永	下黒瀬	志和	志和	郷田	寺西	河内	高屋西	東西条	御薊宇	平岩	板城西	寺西
3	川上	川上・風早	高美が丘・御薊宇	西条・造賀	河内	龍王	八本松	豊栄	造賀	三津	風早	板城	板城	三ツ城	河内

サロン「憩いの場」 10月25日（水）西集会所

新型コロナウイルス感染症により3年間中止していましたサロン「憩いの場」が復活しました。

福祉部会、女性会が中心となり、西集会所には78歳以上の43名が参加され、食事やゲーム、体操、紙芝居などで楽しいひとときを過ごすことができました。



安芸津町の人口 令和5年10月末現在

	世帯数	人口	男	女
安芸津町大田	108	210	97	113
安芸津町風早	1,815	3,653	1,770	1,883
安芸津町木谷	684	1,423	697	726
安芸津町小松原	224	427	206	221
安芸津町三津	1,447	2,865	1,325	1,540
安芸津地区計	4,278	8,578	4,095	4,483



風早は大芝地区を含む

令和5年度 祝詞山八幡神社 例大祭 10月14日(土)・15日(日)

好天の中、祝詞山八幡神社の例大祭が、向・灘・来島自治会の皆様により盛大に行われました。総代・役員の皆様は、本年度の祭りが実施される一年前から準備に取りかかり、綿密に計画に添って例大祭が実行されました。

神賑行列では、数日間にわたり風早小学校で練習に取り組まれ、それぞれの役割を担当者が熱心に指導されて本番に臨まれました。

例大祭当日は、11時半の煙火を合図に、庚申神社を出発し、祝詞山八幡神社へ向かいました。午後1時半には神社に到着し、多くの参拝者が見守る

中、本殿を3周し、休憩後、神輿祭の神事に参加し、見事に行列の役割を果たすことができました。

200年以上続くといわれる神賑行列の根拠は、江戸時代の歴史書に書かれ、大変貴重な資料であり、安芸津町内の行列で唯一古い歴史書に見えているのが風早の神賑行列といえます。風早の歴史的伝統文化を現在でも地域の皆様の熱意で引き継がれていることは、地域の誇りであり、この上ない喜びでもあるといえます。



練習風景



神輿祭りも、輿守の皆様の前日からの準備で無事に拝殿から御旅所まで運ばれ、例大祭の神事を滞りなく終了し、祭りの重要な行事を執り行うことができました。

神楽は、50年以上お世話になっている大和町の萩原神楽団に前夜祭に披露していただきました。例大祭当日は、同じく大和町の20名の子ども神楽団による演技で、新鮮さもあり多くの皆様の声援を受けていました。来年度からも新たな神楽等、工夫を図っていきます。

祭りに向けて、数ヶ月前より準備が行われ、前日の準備から多くの担当区の皆様の協力で例大祭が成功裏に終えることができました。これも地域の活力があつてこそその結果であるといえます。

協力いただきました向・灘・来島地区の皆様へ感謝いたしますと共に、今後も大祭へ暖かいご支援を願っています。

